

デザイナー

「佐賀県産木材」 地産地消の応援団

佐賀県では、著名なデザイナーのデザイン力を活用して商業スペースや公共施設等を「木のインテリア(家具を含めた内装空間)」により、リノベーションを行い、県産木材を利用したデザイン力を磨き上げ、付加価値向上を図る、「さがつく木のインテリアデザイン創出事業」を実施します。つきましては、当事業を実施するにあたり、佐賀県内においてリノベーションを行う物件を募集します。佐賀県内で平成30年2月までに、工事を完了する予定の住宅・商業スペースなど、コラボレーションしていただける物件をお持ちの方、是非、ご応募ください。

【実施方法】

今回、募集する2つの物件に佐賀県庁の「食堂(1室)」を加えた3つの物件毎に、グループ(5名程度を予定)をつくり、3回程度のワークショップを開催します。それぞれにワークショップデザイナーが1人ずつ専属で入り、打合せを重ね物件毎のデザイン、設計、監理を行います。

※貴社の応募物件が選ばれた場合は、必ずワークショップに参加いただきます。



デザインディレクター
馬場 正尊

1968年佐賀県生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。雑誌『A』の編集長を経て、2003年OpenA Ltd.を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学 准教授。建築の近作として「TABLOID」(2010)、「観月橋団地」(2012)、「道頓堀角座」(2013)など。近著は『RePUBLIC公共空間のリノベーション』(学芸出版,2013)、『PUBLIC DESIGN 新しい公共空間のつくりかた』(学芸出版,2015) 佐賀県 FACTORY SAGA 東京青山オフィスデザイン 佐賀市柳町のリノベーションプロジェクトのコンサルティングなども手掛ける。平成27年度より、佐賀県産木材イメージアップ戦略クリエイティブ・ディレクターを務める。

MITSUSE CUBE

地域活性化拠点NPO法人 ムラク事務所



After



[完成した空間]ではなく、
作り方・関わり方をデザインする

Renovation Model Room
2016年実績

Before

SAGA Prefectural Office

佐賀県庁



After



新行政棟10階面談室
デザインコンセプト

「TSUM・つむ」

Renovation Model Room
2016年実績

Before